

< 合 言 葉 >

いつも 明るい あいさつ で
なに ごとにも 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校

学校だより NO.37

令和4年12月1日(木)

2年 まちたんけん

11月24日(木)に2年生が町探検に行ってきました。町探検は生活科の授業の一環として、身近な地域に出かけ、地域の人とかかわりを持ち、さまざまな場所やものを調べたりする活動を通して、地域のよさに気づき、地域の人や場所への愛着を深めることを目的に行っています。今年もグループに分かれて稲田駅、稲田郵便局、石の百年館、稲田神社、西念寺、福原駐在所を訪問しました。訪問先では、事前に調べて疑問に感じたことを質問したり、施設を見学させていただいたりしました。地域にはいろんな施設があり、そこで働く人たちの仕事の内容や思いなどを学ぶことができました。

お忙しい中、引率でご協力いただきました保護者の皆様、そして、まちたんけんで見学を快くお引き受けくださった皆様、ありがとうございました。



稲田郵便局



西念寺



稲田駅

学校運営協議会

11月25日(金)に第2回の学校運営協議会を開催しました。学校運営協議会は、地域と学校が目標を共有し、連携しながら将来を担う地域の人材を育成するための組織です。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るために作られました。

稲田地区は、市内で唯一小学校と中学校で一つの学校運営協議会を組織しています。第2回目は小・中学校から学校教育活動や前期の学校評価についての説明を行い、委員の方々からご意見や感想をいただきました。現在は登下校の見守りや学校行事、お昼の放送などで地域と連携を図っていますが、今後「地域で子供たちを育てる」という観点から、学校と地域で協働しながら、子供たちの健全な成長を育てていけるものを探していきたいと思っております。



いなだびとギャラリーに作品が増えました

「いなだびとギャラリー」は、地元まつわる方々の作品を展示するスペースです。そこに、新たに稲田地区在住の4名の方の作品が加わりました。

久野美喜子様には、プラントドール(よく乾燥させた植物の木の実・葉・種子・花びらなどを自然の色や形そのまま利用して作る世界に一つしかない人形)を展示していただきました。鈴木幸子様には、パッチワークで作った敷物やタオル掛けを展示していただきました。佐藤小夜子様と根梨照代様には、紙のちぎれた部分の質感などが独特な雰囲気を出すちぎり絵を展示していただきました。ギャラリーに新しい作品が加わって、子供たちも興味津々です。ご協力、ありがとうございました。



はきそうじボランティア

稲田小学校にあがってくる坂には、桜やイチョウ、もみじなどの木が植えられています。その中で、イチョウやもみじの葉が色付きとてもきれいです。しかし、落ち葉も目立つようになってきました。

落ち葉はきも大変です。そこで、昼休みに行くボランティア清掃を5、6年生に呼び掛けたところ、多くの児童が参加してくれました。手にほうきをもって落ち葉をはいたり、てみを使って落ち葉を集めたりと、みんなで協力し合いながら楽しくて手伝ってくれました。

協力してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。

